

## ○飼料増産優先枠で推進する取組

支援する取組の例	必要な施設	必要な機械等
機械の効率化による飼料産面積拡大	飼料調製施設、保管庫	飼料生産・調製機械(収穫機、梱包機、 <b>飼料粉碎機</b> 、混合・攪拌機等)
外部委託による省力化	飼料調製施設、保管庫	飼料調製機械(梱包機、 <b>飼料粉碎機</b> 、混合・攪拌機等)、 <b>飼料運搬車</b> (特装車に限る)
子実用とうもろこし生産	乾燥施設、貯蔵施設、自家配合施設	<b>子実用とうもろこし収穫機</b> (ヘッダー)、調製機械( <b>子実とうもろこし乾燥機</b> 、梱包機、 <b>飼料粉碎機</b> 、飼料混合機等)
放牧による省力化	<b>牧柵</b>	電牧器、移動式スタンション
国産飼料用原料の活用(エコフィード等)	飼料調製施設、保管庫	飼料調製機械(加熱処理機、粉碎機、混合機等)、エコフィード運搬車

※赤字は、飼料増産優先枠で採択された場合にのみ、対象とする。